

☑販売店様・加工店様へのお願ひ。

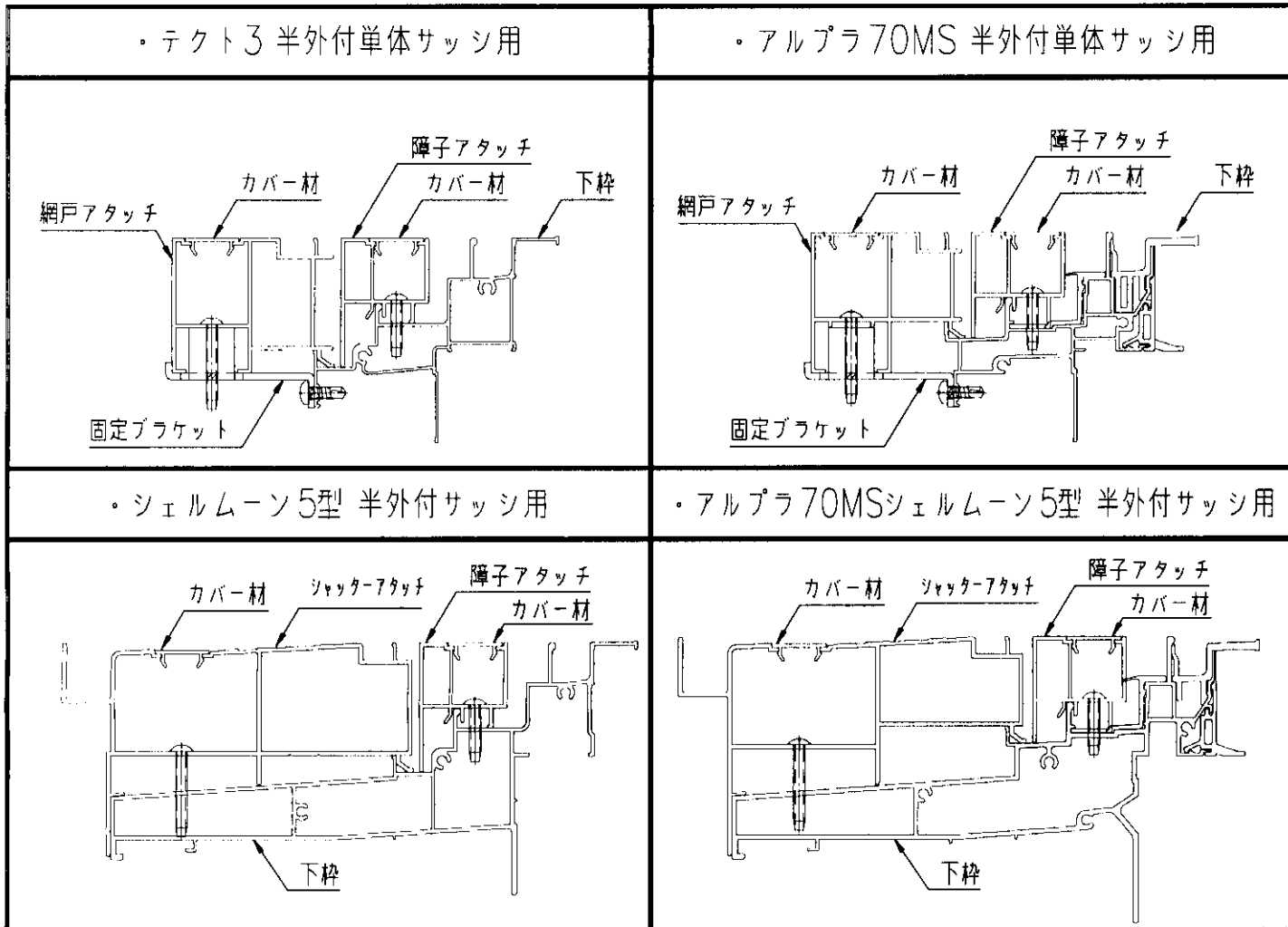
※お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防止するため次のような絵表示をしています。

同梱ビス、部品一覧

絵表示	意味
	取扱いを誤ると、使用者が障害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
	「必ず行なっていたく事」を示しています。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
固定ブラケット	網戸アタッチ-固定ブラケット 取付用トラスビス	障子アタッチ取付用 トラスビス	網戸アタッチ取付用 トラスビス	ジャック-アタッチ取付用 トラスビス	気密ビス	セッティングブロック
	タッピン3種 4x30	タッピン3種 4x20	4x13なべ	タッピン3種 4x25		

バリアフリー対応アタッチメント バリエーション



・本商品をご使用の際、網戸は特寸にて対応願ひます。

- テクト3 半外付単体サッシ : 規格網戸HS-39.5
- シェルムーン5型 半外付サッシ : 規格網戸HS-39.5
- アルプラ70MS 半外付単体サッシ : 規格網戸HS-31.5
- アルプラ70MSシェルムーン5型 半外付サッシ : 規格網戸HS-31.5

・本商品をご使用の際、ガイドレールは特寸にて対応願ひます。

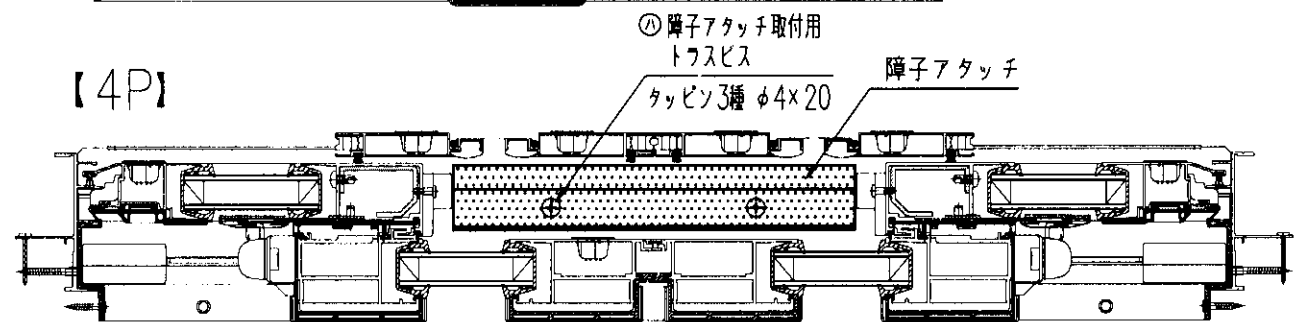
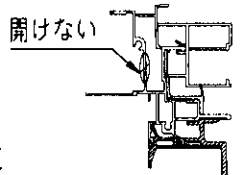
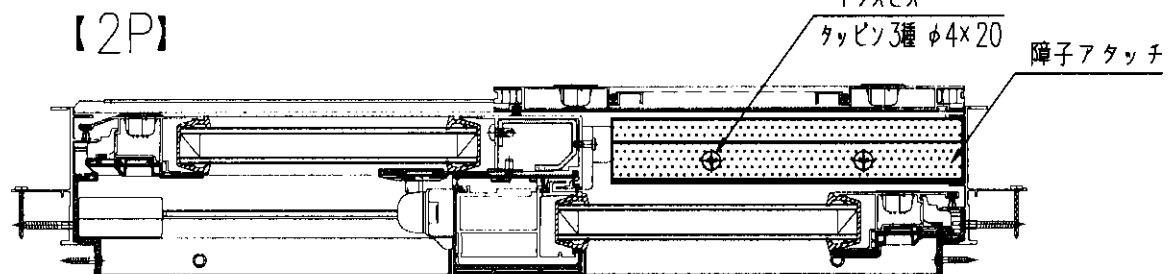
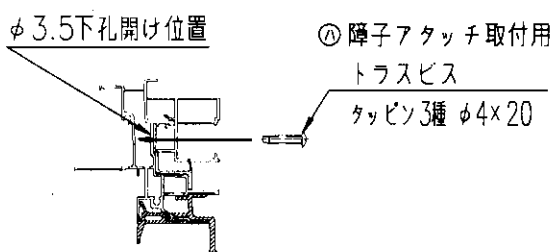
- シェルムーン5型 半外付サッシ : 規格ガイドレールL-50.5
- アルプラ70MSシェルムーン5型 半外付サッシ : 規格ガイドレールL-53

・テクト用・アルプラ70MS用、それぞれアタッチ形状は違いますが、取付方法は同じです。

障子アタッチの組み立て

1. 下枠外障子のレールに沿って【障子アタッチ】をはめこみます。(障子アタッチ位置は下図参照の事)
2. 位置出しが完了したら、障子アタッチに予め開いている孔を介し、サッシ下枠にφ3.5の下孔を開けます。
3. 【障子アタッチ】を【障子アタッチ取付用トラスビス φ4×20】にてサッシ下枠に取付けます。

注意 下孔を開ける際、壁1つ分孔を開けて下さい。2つ開けますと、漏水します。



お願い 本作業は、サッシ枠に障子が吊り込まれている状態で行って下さい。

お願い テクト3用障子アタッチのL寸法は、工場出荷時において【一般テラス (SG障子)】用に設定されております。その他の障子タイプの場合は、下記寸法を参照し、現場切り詰めにて対応して下さい。(アルプラ70MS用は、切り詰めする必要はありません。)

切り詰め寸法

	2P	4P
一般テラス (SG障子)	-	-
大型テラス (SG障子)	5.5	10
一般テラス (PG障子)	-	4
大型テラス (PG障子)	9	14

表中の数値は、切り詰め寸法を示します。2P時は、外召合框側より切り詰めて下さい。4P時は、両端から均等に切り詰めて下さい。

●バリエーション別工程表

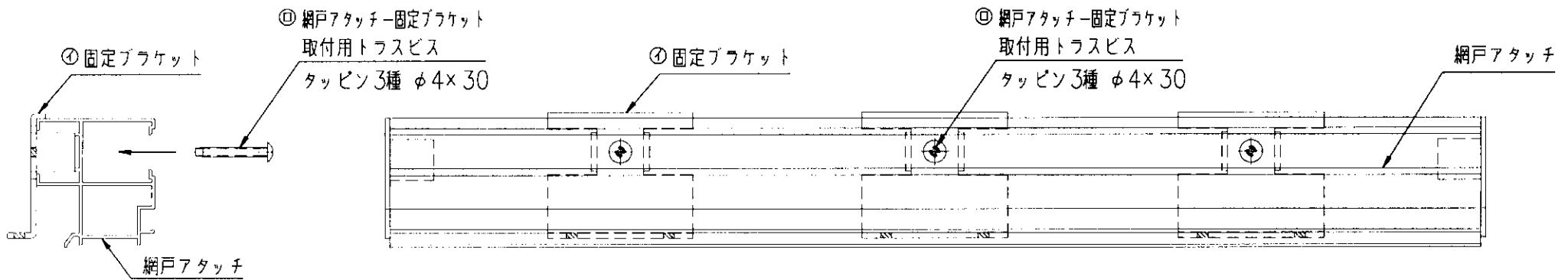
	単体枠	シェルムーン5型
テクト3	工程 1	工程 1
アルプラ70MS	工程 1	工程 1

網戸アタッチと固定ブラケットの組み立て

1. 【固定ブラケット】を、【網戸アタッチ】に予め開いている孔に合わせ【網戸アタッチ-固定ブラケット取付用トラスビス φ4×30】にて取付けます。

●バリエーション別工程表

	単体枠	シェルムーン5型
テクト3	工程 2	×
アルプラ70MS	工程 2	×

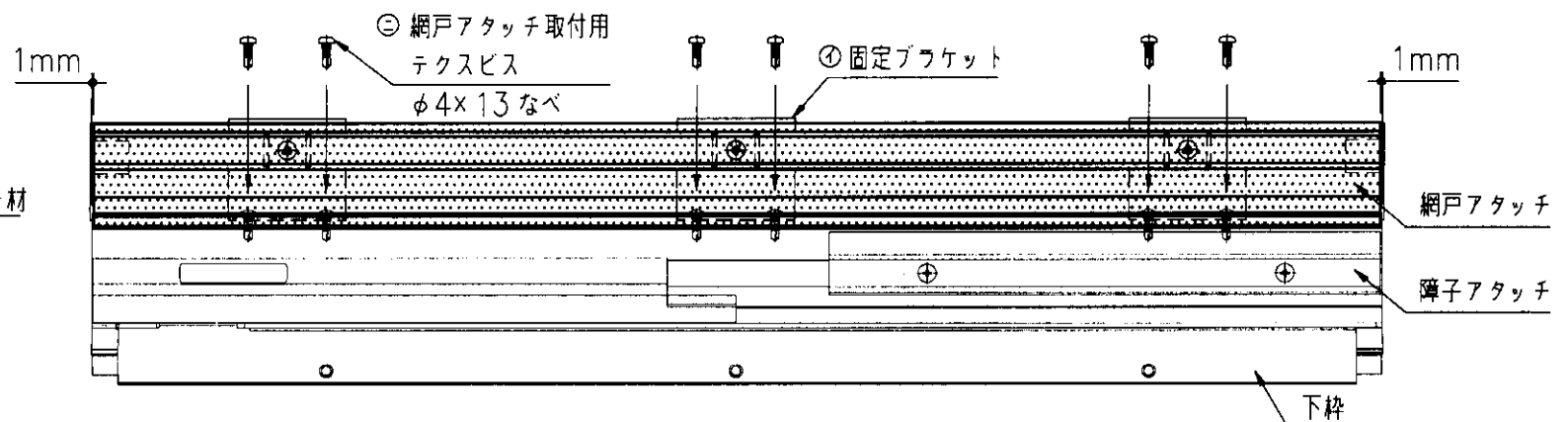
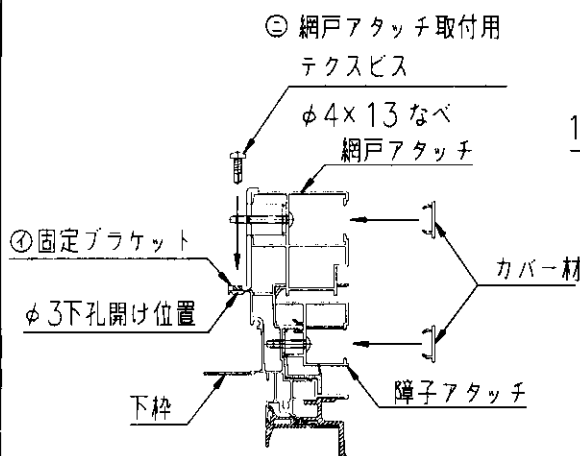


網戸・シャッターアタッチの組み立て

●作業A: 単体枠 (テクト3・アルプラ70MS) の場合

前作業: 外召合框下端に沿って、【気密ピース ⑤】を貼り付けます。(右下図参照)

1. 下枠の網戸レールに沿って【網戸アタッチ】をはめこみます。(網戸アタッチ位置は下図参照の事)
2. 位置出しが完了したら、【固定ブラケット】に予め開いている孔を介し、サッシ下枠にφ3の下孔を開けます。
3. 【固定ブラケット】を介して【網戸アタッチ取付用トラスビス φ4×13 なべ】にて【網戸アタッチ】をサッシ下枠に取付けます。
4. 【障子アタッチ】【網戸アタッチ】の取付後、【カバー材】をそれぞれの溝に沿ってはめ込みます。



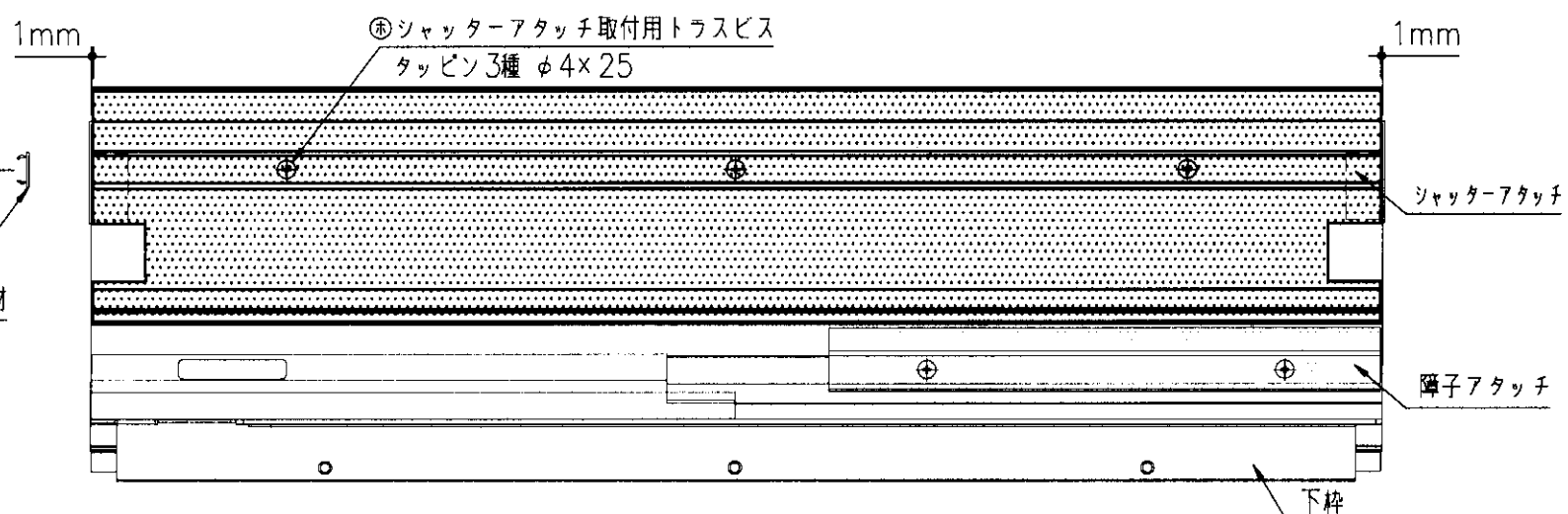
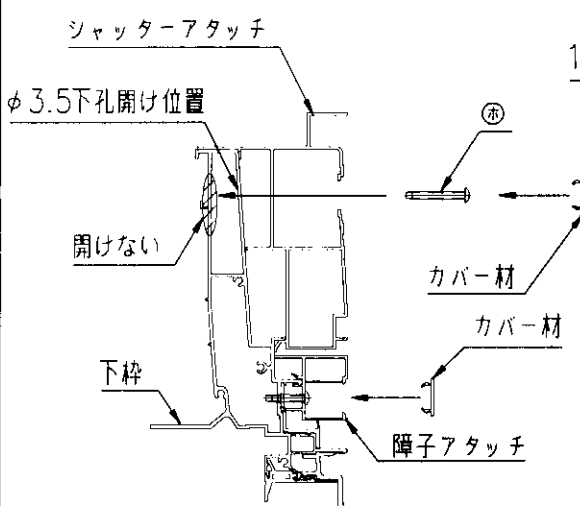
●作業B: シェルムーン5型 (テクト3・アルプラ70MS) の場合

前作業: 外召合框下端に沿って、【気密ピース ⑤】を貼り付けます。(右下図参照)

1. 下枠のシャッターレールに沿って【シャッターアタッチ】をはめこみます。(シャッターアタッチ位置は下図参照の事)
2. 位置出しが完了したら、【シャッターアタッチ】に予め開いている孔を介し、サッシ下枠にφ3.5の下孔を開けます。

⚠注意 下孔を開ける際、壁1つ分孔を開けて下さい。2つ開けますと、漏水します。

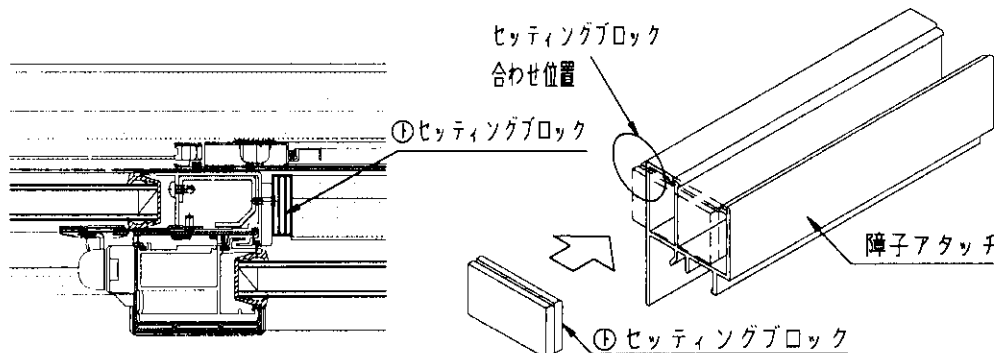
3. 【シャッターアタッチ】を【シャッターアタッチ取付用トラスビス φ4×25】にてサッシ下枠に取付けます。
4. 【障子アタッチ】【シャッターアタッチ】の取付後、【カバー材】をそれぞれの溝に沿ってはめ込みます。



お願い 作業A・Bの前作業【気密ピースの貼り付け】を省くと、網戸性能の低下を招きますので、必ず行って下さい。

セッティングブロックの貼り付け

1. 下図を参照して【セッティングブロック】を貼り付けます。(召合框側のみです。)



●セッティングブロック貼り付け枚数

障子タイプによってセッティングブロックを貼る枚数が異なります。ご注意下さい。

テクト3 SG障子	1枚
テクト3 PG障子	一般テラス: 1枚 大型テラス: 2枚
アルプラ70MS 障子	3枚

●バリエーション別工程表

	単体枠	シェルムーン5型
テクト3	工程 4	工程 3
アルプラ70MS	工程 4	工程 3

気密ピース合わせ位置

